再乾燥（スライス加工の場合）

【いつ】

再乾燥後

【誰が】

担当者 （確認時に記録）

【どのように行うか】

・手で触れて確認する等、規定の方法で乾燥具合を確かめます。

・製品の品質に影響するので、乾燥の確認には十分な教育が必要です。

【問題があったときにはどうするか】

・乾燥出来ていない場合には、乾燥機を調整して再乾燥します。

・機械の故障時は責任者に報告します。